第6回　中央委員会

～市長選挙勝利報告及び 2011年度第2四半期決算について確認される～

挨拶に立つ
瀬戸執行委員長

二月二十一日（火）十四時からアークホテルに於いて、京交第六回中央委員会が開催された。冒頭、瀬戸執行委員長から「①組合員の協力による京都市長選挙勝利について②都市交を巡る情勢について」等が述べられ、報告事項並びに議案事項に入った。尚、今回の中央委員会では、交通局の平成二十四年度当初予算案概要について報告するとともに、二〇一一年度第二四半期の決算報告が提案され確認された。また、京交が主催するレクレーションについても確認された。レクレーションの詳細については「京交通信二八八号」を参照してください。

京都交通労働組合
電話(075)841－0948
発行者　瀬戸高志
編集者　佐田　悟

・・一　面・・
・第6回　中央委員会
・各種委員会レジメ
・今月の言葉
・都夢ちゃんのひとり言
・Fromみぶ
・壬生の今

・・二・三面・・
・青年女性委員会特集
・教宣部員のつぶやき

・・四　面・・
・平成24年度当初予算案の概要について
・クロスワードバズル

各種委員会レジメ

2012.2.6
壬生操車場会議室

第13回　執行委員会

報　告　事　項

1．対局関係
　(1)　賃金委員会について　（別紙）
　(2)　第3回100周年記念事業実行委員会について　（別紙）
　(3)　サブウェイ・パフォーマー2012の募集について　（別紙）
　(4)　蹴上駅・アニマル駅長選挙について　（別紙）

2．解放共闘関係
　(1)　紀元節・日の丸・君が代と闘う2.11集会について　（別紙）

3．その他
　(1)　八幡市長選挙に係る推薦候補者について　（別紙）

2012.2.20
壬生操車場会議室

第14回　執行委員会

報　告　事　項
1．3月日程について　（別紙）
2．連合関係
　(1)　八幡市長選挙について　（別紙）
　(2)　連合京都2012春季生活闘争勝利総決起集会について　（別紙）
　(3)　連合京都官公部門連絡会2012春闘学習会について　（別紙）
3．対局関係
　(1)　乗車券に係る「京都水族館」の優待割引について　（別紙）
　(2)　京都ブライトンホテルとのタイアップによるレストランラリーについて（別紙）
4．京都交運労協関係
　(1)　京都交運労協春季研修会について（別紙）
5．解放共闘関係
　(1)　第34回部落解放連続講座について（別紙）
6．平和フォーラム関係
　(1)　さよなら原発、3.11関西1万人集会について　（別紙）
　(2)　チェルノブイリ・フクシマ2012京都の集いについて　（別紙）
7．その他

協　議　事　項
1．2011年度第2四半期会計決算並びに監査報告について　（別紙）
2．京交レクレーションの開催について（別紙）
3．その他

2012.2.21
アークホテル京都

第6回　中央委員会

執行委員長あいさつ
報　告　事　項
1．3月日程について　（別紙）
2．連合関係
　(1)　八幡市長選挙について　（別紙）
　(2)　連合京都2012春季生活闘争勝利総決起集会について　（別紙）
　(3)　連合京都官公部門連絡会2012春闘学習会について　（別紙）
3．対局関係
　(1)　乗車券に係る「京都水族館」の優待割引について　（別紙）
　(2)　京都ブライトンホテルとのタイアップによるレストランラリーについて（別紙）
　(3)　団体交渉について　（別紙）
4．京都交運労協関係
　(1)　京都交運労協春季研修会について（別紙）
5．解放共闘関係
　(1)　第34回部落解放連続講座について（別紙）
6．平和フォーラム関係
　(1)　さよなら原発、3.11関西1万人集会について　（別紙）
　(2)　チェルノブイリ・フクシマ2012京都の集いについて　（別紙）
7．その他

協　議　事　項
1．2011年度第2四半期会計決算並びに監査報告について　（別紙）
2．京交レクレーションの開催について（別紙）
3．その他

今月の言葉

恒産なければ因って恒心なし

「恒産」とは、生活を支えるに足るだけの安定した収入、資産。「恒心」とは、どんなに困っても悪に走らない心。不動心と言ってよいかもしれない。

『孟子』のこのくだりを紹介すると、つぎのようになっている。

「恒産なくして恒心あるは、ただ士のみよくすとなす。民のごときは則ち恒産なければ因って恒心なし」

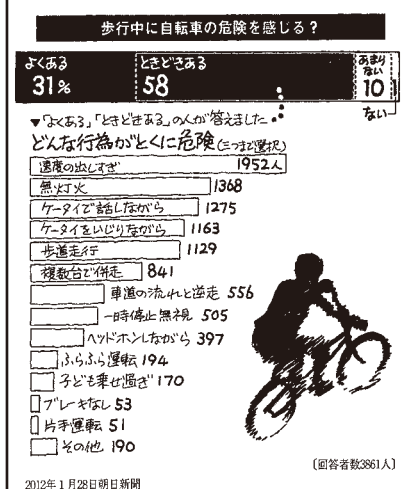
恒産などなくても恒心を持ち続けるのが理想である。だがそれは志操堅固な人物（士）にして初めて可能なことだ。一般の人々にそれを期待してもムリである。だから一般の人々に対しては、何をおいてもまず生活の安定をはかってやらなければならない。それが為政者のつとめであると『孟子』は主張した。

たしかに、恒産なくして恒心を持ち続けるのは、むずかしい。恒心を持ち続けるためには、その前提として、しっかりした生活設計が必要になるということだ。

Fromみぶ

危険感じる歩行者89％
自転車のマナー違反が問題に

最近注目されている自転車問題。朝日新聞の「自転車の危険を感じる」かと問いかけたbeアンケートでは、「よく感じる」「ときどき感じる」合わせて89％となった。速度の出しすぎや無灯火、携帯電話の使用などが危険な行為の上位を占め、周囲に注意を払わない運転が危険度を上げているようだ。エコな乗り物の自転車も、マナー違反や危険運転では嫌われる。安全対策とマナー向上でトラブルを防ぎたい。



壬生の今

まもなく完成の京都府警中京警察署。千本通に面した表玄関もきれいに整備されました。壬生庁舎存在時の解体写真と比較して、想像を超える立派な建物です。

正面玄関も完成しました

2009年3月の交通局庁舎解体中

都夢ちゃんのひとり言

温暖化の影響で海洋内の水温が上昇

気象庁は二月十三日、過去五十年以上の海洋の水温データを解析した結果、海面から水深七〇〇メートルまでの内部の水温が、世界全体で十年当たり平均〇・〇二度の割合で上昇していることが分かったと発表した。同庁によると、地球温暖化の進行に伴い、地球全体の熱量が増加しているが、増加分の半分以上が海の内部に吸収されたと推定されるという。同庁は「海洋内部の水温の変化を監視することで、気候変動の状況を把握したい」としている。

青年女性委員会特集

・・・エンパワメントプラン・・・

初弘法 in 東寺

二〇一二年一月二十一日（土）朝八時三十分より初弘法が開催されている東寺周辺で路線図の配布と案内活動を行いました。天気予報は雨で心配しましたが、降り出すまでに活動ができたことにホッとしました。当日は土曜日ということもあり市バスが到着する度に多くのお客様が降車され、改めて弘法さんの集客力の凄さを実感しました。東寺の中に入る順序は東門からであるため、我々青年女性委員会は東門で案内活動につとめました。今回の活動を通じて感じたことは、観光客の皆様に対する案内活動も重要ですが、地元市民に浸透しているイベントの場で案内活動をすることにより、多くの市民の皆様に「市バス・地下鉄」を必要と感じてもらえるということです。今後も引き続きお客様の集まる場所に出向き、エンパワメント活動に取り組んでいきます。

外国人にも好評でした♡

親切丁寧に応対しました

多くのお客様に配布しました

初天神 in 北野天満宮

二〇一二年一月二十五日（水）八時三十分から上京区の北野天満宮において案内活動を行いました。毎月二十五日は天神市（通称天神さん）が開催され、多くの露店が出店し、多くの観光客や地元の皆様で賑わいます。そのなかでも一月（初天神）と十二月（終い天神）は一年の中で最も多くのお客様とふれあうことができることもあり、青年女性委員から是非この時期に活動を行いたいと意見が出されたため今回活動を行いました。活動内容は主にバス停付近でエコ観光路線図を配布しバス待ちのお客様の安全確保、感謝表明等です。業務以外でお客様と接することにより、普段と違う目線で新たなニーズの把握、またそれに応えるための知識向上に繋がる貴重な体験ができたと思います。若い組合員の方で活動に興味をもたれた方は各支部の青年女性委員を通じてご一報ください。ひとりでも多くの組合員の参加をお待ちしております。

・・・修学旅行生に案内・・・

バス停で乗り間違いのないよう案内しました

親切丁寧に案内しました

初天神に徐々に人が集まりだす

第８回都市交関西地本青年女性委員会定期大会＆学習会

二月四日～五日にかけて関西地本青年女性委員会の定期大会に参加しました。定期大会終了後、大阪交通労働組合の藤村書記長より連日メディアで報道されていることも含めた大交の現状についてお話を聞きました。一言言うならば大交がおかれている現状は極めて厳しい状態です。民営化は避けられないであろうということでした。そのような状況にあっても、私たちの仲間は仕事に対しても定期大会のような組合活動に対しても今までと変わらず真剣に取り組んでおられる姿を私は心から尊敬します。近いうちに大交が本当に民営化されるのかも知れませんが、最後までこの姿勢を貫き、決して他人ごとではない民営化の問題に私自身も自分にできる努力をし、真剣に考えていきたいです。この二日間色々な話を聞いたり話し合ったりするなかで強く感じたことは、与えられた仕事だけをするのでなく、そこにプラスして色々なアイデアを出し合って自分たちの職場を守っていくためにも積極的に考えて参加することが大切なのではないかと思いました。

副委員長　藤井美由紀

～学習会風景～

学習会で発表する藤井代議員

第八回海外交流の参加者報告会もあり参加させて頂きました。定期大会に参加して、改めて青年女性委員会の活動を衰退させることなく、今まで以上に魅力のある取り組みをみんなで力を合わせて企画していきたいと思いました。閉会後、大交の藤村書記長から「大阪の現状について」講義があり、私達に課せられた課題はとても大きく、これらの結果を真摯に受け止め、更なる運動の推進が求められていると熱く語られていました。二日目の海外交流参加者報告会では、長田副委員長（高槻）と西岡幹事（名古屋）の報告の後、私も参加者として感想を述べました。続いての学習会では、更なる青年女性委員会の向上の為、班毎に分かれてイベントを企画しました。スポーツ交流など素晴らしい企画が出る中、皆で意見を出し合い、意思疏通の大切さを改めて感じました。これからも、ひとりひとりの力を合わせ、学び、交流し、資質向上に努めたいと思います。

事務局次長　澤野　真也

初めて定期大会に参加させていただきました。定期大会終了後、大交の藤村書記長から現在の大交の状況についてお話を頂きました。橋下市長に代わったことで、テレビ等メディアで交通局の事が連日取り上げられていますが、その内容を詳しく話して頂きました。最後に、藤村書記長が遅かれ早かれ大交は民営化になると言われました。言われた事にショックを受け、同じ公営交通の職員としては最後まで諦めずに闘ってほしいと思います。これからは、一人一人が仕事以外にも自分にはなにができるかを考えながら活動や取り組みに積極的に参加しなければいけないと感じました。

幹事　中島優太郎

来賓挨拶に立つ田中地本書記長

活発な質疑のなか終了した定期大会の後、今回のメインである大阪交通労働組合の藤村信孝書記長の講義が始まりました。講義のテーマは、「大阪の現状について」です。私自身も今回参加したのは藤村書記長の講義を聴きたかったからです。藤村書記長の講義の第一声は、「今の大阪の現状でいい話は当然ない。」から始まりました。そして、次の言葉が最も印象に残りました。その言葉は、「今なぜこのような現状になってしまったのか、それは市長選挙、知事選挙に負けたからだ。」ということです。この言葉は大阪だけに留まらず京都にも当てはまることだと思います。藤村書記長は選挙を戦争に例え、「負けたらしょうがないという気持ちがあった。でも、今はその戦争に負けたために攻撃を受けている。脇が甘かった。」とも言われました。さらに、現在の団体交渉の内容や局の内情をお話し頂き、今自分に出来ることは何かを一人一人が常に考え行動していくことが自分たちの職場を守ることに繋がっていく、そして、その結果が京都市交通局を公営で存続させる唯一の道であると痛感しました。今回のことを今後の仕事に活かしていきたいと思います。

幹事　安田　稔

～学習会風景～

学習会で発表する藤井代議員

都市交関西地本青年女性委員会　単組訪問in九州

二〇一二年一月二十三日（月）～二十四日（火）の二日間、都市交関西地本を代表して北九州市交通局と福岡市交通局の単組訪問をさせていただきました。一日目は小倉駅から北九州市交通局がある若松営業所まで約三十分の市バス乗車視察を行いました。途中、都市高速に乗ったときは今まで経験したことがなく非常に驚きました。運転手の方の案内放送は丁寧にされていたので、都市交仲間としてサービス接客業としても安心しました。営業所に到着し、交通局を訪れた際目に飛び込んできたのは五階建ての古い建物でした。しかし、それは元中学校の校舎を買い取って再利用しているということでした。交通局の概要説明では、民営化回避のため運賃改定を遅らせて民間（西鉄）より安くすることにより市民からの公営存続の声が挙がったとの説明を受けました。青年女性活動については、尾家青年女性部長より厳しい状況を肌で感じてもらい、各単組に見習っていただくよりも存続の危機にならないように役立ててほしいと挨拶が述べられました。また、取り組みには非常に力を注いでおられ、休部状態から立ち上げられたことに感銘を受けました。そのなかの活動で特にモチベーションがあがった出来事は、新規採用を僅かながらでも行うことにより青年女性の未来の道筋が見え、後輩の時代まで公営で守って行く決心がついたとのことでした。その後、若松営業所での整備工場・バス車両視察を行い、バイオディーゼル車の匂いを体験、最新バス車両を見学し、ドライブレコーダーの設置場所などが見学できました。一日目のまとめとして松下青年女性委員長が、これからも都市交運動の発展のため各都市の学習をしていくことを決意して終了しました。二日目の福岡市交通局の見学では、七隈線のバリアフリーを見学しました。構内案内図にはボタンで音声案内ができるようになっていましたし、また、照明の明るさの変化により移動の目安となるような工夫もされていました。車椅子利用者への配慮としても、改札口に幅広い機械を設置、エレベーター操作スイッチを壁から独立させ左右どちらでも押せる等様々な工夫がされていました。しかし、券売機の足元にくぼみを設け利用者がスムーズに購入できるように考慮したが、実際お客様の声としてはディスプレイが上に向いている為見えにくいとの話もありました。また、営業に関わるサービスに対しても駐輪場との併用定期券や独自のＩＣカード等ソフト面でも見習うことが多く感じられました。その後、七隈線延伸計画では空港線との交差する駅がない為、終点の天神南駅から延伸することにより乗継向上と利便性を含め二万人の増客を見込んでいると説明を受けました。以上の事業説明を受けた後、福岡交通青年女性委員と関西地本の各単組の取り組みを報告し合い、意見交換をして二日間の日程は終了しました。単組訪問で体験したことを多くの人に知ってもらえるように伝えていきます。

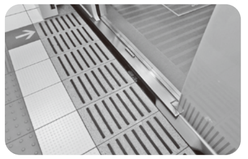
青年女性委員長　大西　英樹

バス車内後部にも表示案内

バス車両視察てんぷら油

・・・北九州市交通局・・・

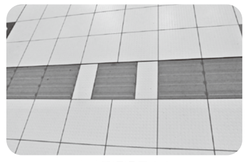
福岡見学触地図


七隈線乗車

若松営業所点呼風景（視察）

講義風景

見守りタッチ（通過場所配信）


～車椅子通過用点字～

教宣部員のつぶやき

以前から興味のあった『手づくりみそ』の料理教室に行ってきました。材料は米こうじ（乾燥）と大豆（水煮）と塩の三点だけでした。暖かくした大豆を、すりこ木やビール瓶で好みの大きさになるまで潰します。フードプロセッサーを使うと簡単にペースト状になりました。その小さくなった大豆と、米こうじと塩を混ぜたものを合わせます。容器に移して重しをし、一ケ月後に天地返しをします。これを三～四回繰り返すと完成です。簡単すぎて、わざわざ料理教室に行く必要がないくらいでしたが興味のある方は、ネットで調べて是非チャレンジしてみて下さい。簡単とはいえ重要なこともあります。そのポイントは消毒でした。手を洗うのは当然ですが、全ての調理器具や容器をしっかり消毒します。こうじ菌以外のバイ菌があるとカビが大量に発生するそうです。今回は食品専用のアルコールスプレーを使用しましたが、昔は焼酎などで消毒していたそうです。以前に「みそづくり」をしていた知人から『みそ』には添加物が多いと教えてもらった事が、興味を持つきっかけでした。今の生活でそんな事を言っても仕方ありませんが、小さい子供のために出来る事から始めてみようと思います。先程の焼酎です が、赤ちゃんの『おむつかぶれ』にも効果があるそうです。スプレー容器に入れて、色々消毒してみてください。

堂下　直也

すりこ木で大豆を潰します

あっという間に完成あとは待つのみ

主催者挨拶松下（大阪）青年女性委員長

二月三日（金）～四日（土）の二日間、大阪交通労働組合会館に於いて第八回西地本青年女性委員会定期大会が二十名の代議員出席のもと開催されました。京交青年女性委員会からは大西・藤井・澤野・安田・中島の五名が参加しました。定期大会は石川幹事（神戸）の司会に始まり、続いて役員側から西岡幹事（名古屋）・代議員側から佐藤代議員（大阪）の両議事運営兼資格審査委員選出、続いて西村議長（名古屋）の選出と議事が進行しました。冒頭、主催者挨拶として松下青年女性委員長より「昨年三月に未曾有の大震災により多くの方の命や生活が失われたことにご冥福とお見舞いを申し上げます。大津波による原発事故により、私たちの生活に欠かせないエネルギーについても交通を携わる人間として考えていかなければならない。」と挨拶がありました。続いて来賓として、山口地本副執行委員長から「青年女性を担当した五年間、中小都市を取り巻く情勢は、公務員バッシングにより厳しい見直しを迫られた結果、三月には明石交通が事業廃止をしなければならなくなり、都市交の仲間がひとつ消えていく事になりました。これからも厳しい状況は続くと思いますが、しっかり当局と見直しできるところは見直し、対応していくことが必要である。」と述べられました。また、田中地本書記長からは「参加者の皆様は各単組の代表として来られているので、若い力を結集してしっかり討議・学習していただきたいと思います。また、都市交ならびに大交を引っ張っている松下青年委員長を支え、みんなで盛りたてていってください。」と激励のあいさつを頂きました。次に、小林副委員長（大阪）より「二〇一一年度活動経過報告」、長田副委員長（高槻）より「二〇一二年度活動方針」がそれぞれ提案されました。そこで芦田代議員（神戸）より「幹事会による単組訪問に幹事以外にも参加できるようにならないか」との質問があり、持ち帰り協議するとの返答があり報告・方針ともに満場一致で承認されました。また、役員選出では昨年同様の構成となり、京都からは引き続き大西幹事が選出されました。最後に大会宣言を大西幹事（京都）が読み上げ、松下青年委員長の「団結ガンバロー」で定期大会は成功裡に閉会しました。

その後、大阪交通労働組合藤村書記長より大阪の現状について講義を受けました。内容は今回の市長選で公約として地下鉄民営化を打ち出した新しい市長が誕生し、その市長が先頭に立って組合を攻撃し、戦争に負けたような仕打ちを受けています。と訴えておられました。賃金問題、組合費の給料天引き、組合本部の立ち退き等、この短期間でさまざまな要求があり、極めて重大な局面に立たされているとのことでした。また、早期退職者による配置転換の問題、他都市との経営状況比較や敬老パス事情、地下鉄からバスへの赤字負担など詳細な内容を講義していただきました。翌二日目に実施された学習会は、昨年九月に開催された海外交流報告会が行われ、京交からは澤野真也氏が報告しました。その後のグループ討議では地本青年女性委員会として「イベントを企画してみよう」という議題で五班にわかれて討議・発表されました。実りのある二日間でありました。

青年女性委員長　大西　英樹

大会宣言を提案する大西幹事

・・・平成24年度当初予算案の概要について・・・

自動車運送事業

経常収入	２０４億４５百万円
経常支出	１９１億９７百万円
経常損益	１２億４８百万円
△累積欠損金	△３１億　８百万円
△累積資金不足	△５３億４４百万円

黒字を確保

＜主な業務の予定量等＞

年度末在籍車両数	７６４両（７６０両）
走行キロ数〔１日平均〕	８１．３千km（８０．７千km）
旅客数〔１日平均〕	３１８千人（３１７千人）
職員数	７９８人（７９９人）

注　（　）内は，平成２３年度の数値である。

（１）予算のポイント

平成２４年度予算は，経営健全化計画に掲げた収入増加策やコスト削減策を着実に推進することにより，一般会計からの任意補助金を，地下鉄事業への支援拡大のため計画以上に削減しつつ，安定的で自立した経営の実現に向けて，より一層前進する予算編成とした。

（２）主要事項

ア　経営健全化の推進

（ア）収入増加策

①お客様の利便性向上に向けたダイヤ編成
- 河原町通での等間隔運行の土曜・休日への拡大
- 地下鉄をはじめとする鉄道との乗継利便性向上
- 沿線地域との連携による運行の充実

②「洛バス」100号系統など観光系統の運行充実
③水族館開業に合わせた新たな運行の実施
④更なる増収・増客に向けた旅客交通調査の実施
⑤バス待ち環境の向上

（イ）コスト削減策

①総人件費の削減
業務見直し等による職員数削減など
②バス車両購入費の削減
個々の車両状態を徹底的に点検精査し，更新車両数を抑制
③定期観光バスの運行終了（平成２４年３月１６日）

（ウ）一般会計からの任意補助金の削減
バス車両減価償却費等補助金を休止するなど，一般会計からの任意補助金を地下鉄事業への支援拡大のため，計画以上に削減

イ　お客様サービスの向上と安全走行の推進など

（ア）案内所・定期券発売所の営業時間統一及び延長
（イ）事故件数の更なる削減を図り，走行環境の改善やエコドライブの取組を推進するため，２４，２５年度の２箇年でドライブレコーダーを全車両に導入　注目
（ウ）九条営業所建替工事の設計に着手

（３）財政状況

（税込）

項目＼年度		２４年度予算		２３年度予算		増△減	
		億	百万円	億	百万円	億	百万円
経常損益	営業収益	195	95	197	32	△ 1	37
	運送収益	184	94	186	13	△ 1	19
	その他	11	01	11	19		△18
	営業外収益	8	50	18	50	△ 10	00
	一般会計補助金	7	88	18	32	△ 10	44
	収入計	204	45	215	82	△ 11	37
	営業費用	186	13	190	48	△ 4	35
	人件費	78	96	80	41	△ 1	45
	経費	97	45	96	86		59
	減価償却費等	9	72	13	21	△ 3	49
	営業外費用	5	84	7	08	△ 1	24
	支出計	191	97	197	56	△ 5	59
	差引	12	48	18	26	△ 5	78
△累積欠損金		△ 31	08	△ 53	36	22	28
資本的収支	企業債	8	22	3	06	5	16
	補助金	2	56		60	1	96
	収入計	10	78	3	66	7	12
	建設改良費	12	82	4	27	8	55
	企業債等償還金	18	12	20	28	△ 2	16
	支出計	30	94	24	55	6	39
	差引	△ 20	16	△ 20	89		73
△累積資金不足		△ 53	44	△ 65	60	12	16
資金不足比率		28.2%		34.4%		△ 6.2ポイント	

ポイント

（４）企業債の状況

項目＼年度	２３年度末未償還残高		年度内増△減 発行額		償還額		差引		２４年度末未償還残高	
	億	百万円	億	百万円	億	百万円	億	百万円	億	百万円
建設企業債	61	94	8	22	16	12	△7	90	54	04

高速鉄道事業

経常収入	３０１億８０百万円
経常支出	３６７億８４百万円
経常損益	△　６６億　４百万円
現金収支（償却前損益）	５３億９２百万円
△累積欠損金	△３，４３７億３７百万円
△累積資金不足	△３０９億１７百万円

＜主な業務の予定量等＞

年度末在籍車両数	２２２両[37編成]（２２２両[37編成]）
走行キロ数〔１日平均〕	５６．９千km（５６．９千km）
旅客数〔１日平均〕	３３４千人（３３１千人）
職員数	５７１人（５７９人）

注　（　）内は，平成２３年度の数値である。

（１）予算のポイント

平成２４年度予算は，経営健全化計画に掲げた収入増加策やコスト削減策を推進するとともに，一般会計から市バス事業への任意補助金を計画以上に削減して地下鉄事業への支援を拡大することにより，平成２５年度までに予定していた運賃改定を先送りしつつ，健全化に向けて着実に前進する予算編成とした。

（２）主要事項

ア　経営健全化の推進

（ア）収入増加策

①沿線施設や大学との連携，イベントの実施，若手職員増客チームの取組等によるお客様増加策の推進
②駅ナカビジネスの積極的展開（地下鉄京都駅賑わい創出事業等）

（イ）コスト削減策

①駅職員業務の民間委託拡大等による総人件費の削減
②高金利建設企業債の借換による利息負担の軽減

（ウ）一般会計からの支援

①地下鉄京都駅賑わい創出事業への出資
②地下鉄烏丸線可動式ホーム柵整備事業（基本設計）への補助
③国制度に基づく経営健全化対策出資
④市バス事業への補助金削減を財源とした高資本費対策補助

イ　地下鉄の安全対策

（ア）地下鉄烏丸線可動式ホーム柵の整備（基本設計）　注目
（イ）車両安全対策の実施（自動列車停止装置等の改良）
（ウ）四条駅換気塔ビルの耐震改修工事実施設計

ウ　お客様サービスの向上

（ア）ＩＣカード乗車券の全国相互利用に向けた機器改修
（イ）烏丸線駅トイレの改修（四条駅南改札側）
（ウ）案内所，定期券発売所の営業時間統一及び延長

（３）財政状況

（税込）

項目＼年度		２４年度予算		２３年度予算		増△減	
		億	百万円	億	百万円	億	百万円
経常損益	営業収益	249	70	246	79	2	91
	運輸収益	231	06	229	93	1	13
	その他	18	64	16	86	1	78
	営業外収益	52	10	35	33	16	77
	収入計	301	80	282	12	19	68
	営業費用	257	49	258	91	△ 1	42
	人件費	57	68	61	26	△ 3	58
	経費	76	59	72	96	3	63
	減価償却費等	123	22	124	69	△ 1	47
	営業外費用	110	35	116	52	△ 6	17
	支出計	367	84	375	43	△ 7	59
	差引	△ 66	04	△ 93	31	27	27
	現金収支（償却前損益）	53	92	29	23	24	69
△累積欠損金		△ 3,437	37	△ 3,388	77	△ 48	60
資本的収支	企業債	144	47	123	47	21	00
	補助金	11	35	11	26		9
	出資金	113	59	118	55	△ 4	96
	その他		0	1	10	△ 1	10
	収入計	269	41	254	38	15	03
	建設改良費	94	08	85	28	8	80
	企業債償還金	235	43	210	21	25	22
	長期借入金返還金	8	67	8	67		0
	その他		61		60		1
	支出計	338	79	304	76	34	03
	差引	△ 69	38	△ 50	38	△ 19	00
△累積資金不足		△ 309	17	△ 309	83		66
資金不足比率		64.1%		97.8%		△ 33.7ポイント	

注　建設改良費には，鉄道・運輸機構借入金返還金４９億５５百万円を含む。

ポイント

（４）企業債等の状況

項目＼年度	２３年度末未償還残高		年度内増△減 発行額		償還額		差引		２４年度末未償還残高	
	億	百万円	億	百万円	億	百万円	億	百万円	億	百万円
建設企業債	2,220	43	60	39	194	17	△133	78	2,086	65
出資債		32		0		0		0		32
特例債	122	80	6	91	23	54	△16	63	106	17
資本費平準化債	481	81	77	17		28	76	89	558	70
資本費負担緩和分企業債	850	42	11	83	17	44	△5	61	844	81
小計	3,675	78	156	30	235	43	△79	13	3,596	65
鉄道・運輸機構借入金	426	35		0	49	55	△49	55	376	80
長期借入金	429	84		0	8	67	△8	67	421	17
合計	4,531	97	156	30	293	65	△137	35	4,394	62

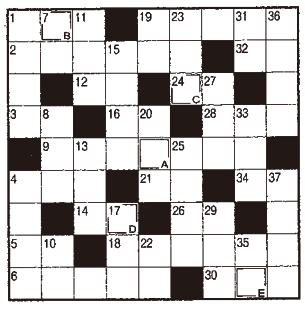
注　発行額及び償還額の上段〔　〕は，建設企業債借換分で内数である。

脳を鍛える　超難解クロスワードパズル

「クロスワードパズル」のコーナーです。ちょっと一息！頭の体操してみませんか？ＡからＥまでの五文字を順に並べて一つの言葉にしてください。正解者の中から抽選で三人の方に「全国百貨店共通商品券」千円分をプレゼントします。どしどし応募してください。

このクロスワードが解けた方は、支部名、コード番号、名前、機関紙に対するご意見ご要望等を記入の上、京交本部教宣部機関紙編集チームまでお送りください。

締め切りは三月二十三日（金）必着です。なお当選者の発表は次号以降の機関紙「京交」で！



〈ヨコのカギ〉

1 貴腐ワインで有名な、ハンガリーの地方
2 英名は forget-me-not。青く小さな花をたくさん付ける ――タイム ――システム
4 しま模様が美しい宝石
5 男声で、一番低い
6 壬申の乱の古戦場のひとつであり、その九〇〇年あまり後には天下分け目の戦もくりひろげられた地
9 『西鶴一代女』『雨月物語』『山椒大夫』などでメガホンをとった
12 毛（もう）の一〇〇分の一、糸（し）の一〇〇分の一 ――法師 ――絵 ――は義によって軽し
14 主導権
16 岡倉天心とともに東京美術学校を創設し、日本美術の評価に尽力したアメリカ出身のお雇い外国人
18 偕楽園はこの市にある
19 ここが重いと、行動が機敏でない
21 太鼓を叩くため振るう干支のひとつ。明治元年の一八六八年はこれであり、江戸から明治へ世の中を変えた戦争は――戦争という ――税 収入――
24 必要は発明の――枝がここから分かれ出る
26 元年の一八六八年はこれであり、江戸から明治へ世の中を変えた戦争は――戦争という ――税 収入――
28 必要は発明の――枝がここから分かれ出る
30 ――屋
32 ――茶の湯などの風流を好むこと。――者、
34 ――追分は北海道の民謡

〈タテのカギ〉

1 秋田県と青森県の県境にあるカルデラ湖
4 アイコンタクトというのも同じようなものかな？
7 おからもこの一種
8 ――酸 ――基
10 ――糖
11 いくつもまとめて収納できる――さかずき
13 『古事記』の――の三神とは天御中主神・高皇産霊神・神皇産霊神
15 ニクズクの種からとれる香辛料
17 ときの声
19 鉄砲とも称される魚。当たると命が危ない ――同心 ――徒党
20 五葷にも入れられる、細長い葉の野菜
22 ――追分は北海道の民謡
23 馬肉の異称。馬の攻撃法？
25 『黄色い――』はジョン・フォード監督の西部劇映画
27 マグロやカツオの――は、赤黒い色をしている
29 ただ
31 島根県の宍道湖の名産として有名
33 天子の用いる第一人称
35 日本では樺太と呼ばれた
36 中乗りさんといえば長野県のこの民謡
37

■答えは「オピニオン」

クロスワードパズル
京交615号解答

タ	ニ	シ		ハ	ナ	ガ	エ	リ
クレ		オ	パト	ト	ラ		ヌ	エ
ジ		カ	テ		イ	ツ	ピ	ン
シ	ユ	ゼ	ン	ジ		バ	ー	
ヨ	ウ		ト	オ	カ		オ	ガ
	イ	ネ		ウ	エ	ハ	ー	ス
コ	ン	ジ	キ		サ	ン		マ
ゴ	ザ		コ	ペ	ル	ニ	ク	ス
エ	イ	ヨ	ウ	ソ		ヤ	ガ	ク

多数のご応募ありがとうございます
当選者氏名（敬称略）
全国百貨店共通商品券
山田 晴彦（電整支部）
古市 剛教（駅務支部）
本田 直久（烏丸線乗務支部）